



一生懸命 In 一期一会

《学校教育目標》
「志を持ち 道を拓く生徒」

7. 16 (木)

文責：担当 川崎幸司



笑顔はじける心の交流！ わかば支援学校との交流会

7月7日、2年1組の生徒たちが「わかば支援学校」を訪れ、温かい心の通い合う素敵な交流会を行いました。

わかば支援学校に到着すると、生徒や先生方が笑顔あふれる大歓迎で出迎えてくれました。少し緊張気味だった2年1組の面々も、その温かさに一気に緊張がほぐれたようです。わかば支援学校の皆さんの主導で「はじめの会」が行われ、いよいよ交流会がスタートしました。

続く学校紹介では、まずわかば支援学校の皆さんから普段の学校生活について教えてもらいました。本校の紹介では生徒たちが事前に作成したスライドを使って学校の様子やクラスのことなど映像を交えて発表しました。

みんなが楽しみにしていた交流ゲームでは、まず全員で「○×ゲーム」に挑戦。難しい問題もありましたが、わかばの生徒に聞くなど楽しく交流していました。

その後の休憩時間には、水分補給をしながら「普段どんなことして遊んでるの?」「好きな芸能人はだれ?」と自然に会話が弾み、お互いの距離が縮まりました。

すっかり仲良くなった後は、赤・青・黄の3チームに分かれての「ボール運びゲーム」です。声をかけ合い、息を合わせてボールをつなぐ姿が各チームで見られました。

続いて、わかば支援学校の校歌に合わせて、一緒にダンスを踊りました。最後にはエールを込めて「応援団」のパフォーマンスを披露しました。迫力ある演舞に、会場全体から大きな拍手が沸き起こりました。

楽しかった時間もあっという間に過ぎ、「おわりの会」へ。最後には全員で肩を並べて記念の集合写真を撮影しました。帰りの際にはわかば支援学校の皆さん全員が並んで見送りをしてくれました。

互いの違いを認め合い、純粋に楽しさを共有したこの時間は、2年1組の生徒たちにとって、心のバリアフリーを学び、思いやり大切さを実感する貴重な経験となりました。